

教員研究活動業績一覧

雑誌名	東邦学誌
巻	36
号	1
ページ	131-140
発行年	2007-06-30
URL	http://id.nii.ac.jp/1532/00000138/

東邦学園大学

丸山 恵也

著作

- 編集『東アジアと日本の自動車産業』(加茂紀子遺稿集) 唯学書房、2006年4月10日
共著「現代社会における企業の社会的責任」(日本比較経営学会編『会社と社会—比較経営学のすすめ—) 文理閣、2006年12月20日
共著 Issues in Business Administration and Corporate Social Responsibility, *Business and Society*, Edited by Japan Association for Comparative Studies of Management(JACSM), BUNRIKAN, KYOTO, 2006.
共著『グローバル化する日本企業』シリーズ「日本のリーディングカンパニーを分析する」第1巻、唯学書房、2007年3月20日

森 靖雄

著作

- 森靖雄監修『知多半島の今昔』郷土出版社、2006年8月(ほぼ全文執筆)
共著 東邦学園大学・地域ビジネス研究所『(研究叢書6)『碧南市大浜地区の歴史とくらし—「歩いて暮らせるまち」をめざして—』唯学書房、2007年3月(担当論文「第1章 碧南市と大浜地区」、執筆)
共著 東邦学園大学・地域ビジネス研究所『(研究叢書7)700人の村の挑戦—長野県売木のむらおこし—』唯学書房、2007年3月(担当論文「第1部第1章「売木村のあゆみ」、第2部第5章「自立に挑む小規模自治体」、執筆)

論文

- 「高まる“調査教育”の重要性」『経済教育No.25』経済教育学会、2006年11月

報告

- 中国雲南経済講演・シンポジウム「雲南経済発展モデルの特徴と展望」東邦学園大学、2006年7月
「(共通論題報告まとめ) 地域と流通—小売業はこれからどう変わるか—」『(日本流通学会年報) 流通No.19』日本流通学会、2006年10月
日本地域経済学会全国大会「(共通論題) 地方分権時代における地域政策の可能性—大型店規制と地域再生問題を中心に—」福島大学、2006年11月
雲南大学経済学院中日国際シンポジウム「国際化における中小企業の役割—日本の経験から—」中国・雲南大学、2007年3月

その他・社会活動など

愛知県立一宮商業高校模擬講義「商店街の役割を考える」一宮商業高校、2006年3月
大須商店街調査結果報告会「大須商店街の現状と課題を考える」大須商店街振興組合連合会、
2006年4月
名古屋市立富田高校新入生合宿「『自分』発見と『進路』選び」名古屋市野外活動センター、
2006年4月
藤枝商工会議所研修「子育てにおける地元業者の役割について」藤枝商工会議所、2006年5月
東邦学園大学地域ビジネス研究所研究会「『売木村新総合計画』の特徴」東邦学園大学、2006年
5月
大府の明日を考える市民のつどい「住みやすく、賑わいのあるまちづくり」大府市役所、2006年
6月
広域的新事業支援ネットワーク関西報告会「中小企業のネットワークによる新事業創出」神戸
市産業振興センター、2006年9月
愛知中小企業家同友会インターンシップまとめ会議「東邦学園大学におけるインターンシップ
の考え方と現状」名古屋市中小企業会館、2006年11月
南大阪共同作業所連絡会・福祉事業経営を考える勉強会「障害者福祉における『経営責任』と
は何かを考える」大阪市立阿倍野市民学習センター、2006年11月
埼玉県商工交流会基調講演「地域経済の振興と経営革新」埼玉県産業技術センター、2006年
11月
名古屋市立富田高校進路学習「大学とはどういうところか—その選び方を考える」富田高校、
2007年3月
「日本流通学会」理事 1987年10月～現在
「経済教育学会」理事 2002年10月～現在
「生活協同組合インターカレッジコープ愛知」理事長 2005年10月～現在
「特定非営利活動法人神戸地域総合研究所」副理事長 2005年10月～現在
「特定非営利活動法人 夢netはんだ」監事 2006年12月～現在

安保 邦彦

論文

「中部地区の産業史（その6）」『東邦学誌』第35巻第1号、2006年6月
「中部地区の産業史（その7）」『東邦学誌』第35巻第2号、2006年12月

その他

日本証券業協会主催の「大学生によるオープンキャンパス」・コーディネーター、名古屋国際
会議場。2006年10月3日
中部産業連盟・経営後継者養成アカデミー講師「第3次ベンチャーブームの動向」、2006年8
月23日
雲南大学中日国際シンポジウム・経済のグローバル化と東アジア共同体構想のシンポジスト、

講演テーマ「トヨタ自動車の国際戦略車IMVの展開」、2007年3月23日
社団法人中部経営情報化協会特別会員、2002年4月～現在
社団法人中部経営情報化協会事業企画委員、2003年9月～現在
日本流通学会理事、2005年10月～現在
日本流通学会中部支部長、2005年10月～現在

一楽 信雄

著作

共著『700人の村の挑戦—長野県売木のむらおこし』唯学書房、2007年3月

その他

講演：「地域活性化をめぐる」 情報・制御およびシステムに関するウインター・シンポジウム2006、主催：ICS研究会、場所：石和温泉ホテル新光、開催日時：2007年3月30日

高木 靖彦

論文

M. Abe, **Y. Takagi**, K. Kitazato, S. Abe, T. Hiroi, F. Vilas, B. E. Clark, P. A. Abell, S. M. Lederer, K. S. Jarvis, T. Nimura, Y. Ueda, and A. Fujiwara (2006), Near-Infrared Spectral Results of Asteroid Itokawa from the Hayabusa Spacecraft, Science 312, 1334-1338

H. Yano, T. Kubota, H. Miyamoto, T. Okada, D. Scheeres, **Y. Takagi**, K. Yoshida, M. Abe, S. Abe, O. Barnouin-Jha, A. Fujiwara, S. Hasegawa, T. Hashimoto, M. Ishiguro, M. Kato, J. Kawaguchi, T. Mukai, J. Saito, S. Sasaki, and M. Yoshikawa (2006), Touch-down of the Hayabusa spacecraft at the Muses Sea on Itokawa, Science 312, 1350-1353

学会発表

安部正真、**高木靖彦**、北里宏平、阿部新助、廣井孝弘、二村徳宏、上田裕司、藤原顕、小惑星探査機はやぶさ搭載近赤外線分光器チーム、小惑星探査機「はやぶさ」搭載近赤外線分光器による小惑星イトカワの観測、日本地球惑星科学連合2006年大会、2006年5月15日、幕張メッセ国際会議場

北里宏平、安部正真、阿部新助、**高木靖彦**、廣井孝弘、はやぶさ搭載近赤外線分光器観測による小惑星イトカワの表面散乱特性、日本地球惑星科学連合2006年大会、2006年5月15日、幕張メッセ国際会議場

安部正真、矢野創、川勝康弘、森治、吉光徹雄、吉川真、岩田隆浩、野口高明、宮本英昭、出村裕英、**高木靖彦**、田中智、川口淳一郎、藤原顕、ポストはやぶさ計画検討グループ、ポストはやぶさ計画、日本地球惑星科学連合2006年大会、2006年5月15日、幕張メッセ国際会議場

- 矢野創、久保田孝、宮本英昭、岡田達明、Daniel Scheeres、高木靖彦、吉田和哉、安部正真、阿部新助、Olivier S. Barnouin-Jha、藤原顕、長谷川直、橋本樹明、石黒正晃、加藤学、川口淳一郎、向井正、齋藤潤、佐々木晶、吉川真、はやぶさ着地点：小惑星イトカワ上「ミューゼスの海」の特徴、日本地球惑星科学連合2006年大会、2006年5月15日、幕張メッセ国際会議場
- 高木靖彦、安部正真、北里宏平、阿部新助、廣井孝弘、Olivier S. Barnouin-Jha、小惑星探査機はやぶさ搭載近赤外線分光器チーム、小惑星イトカワ上の反射率および鉱物組成変動のマッピング、日本地球惑星科学連合2006年大会、2006年5月15日、幕張メッセ国際会議場
- Y. Takagi, S. Hasegawa, H. Yano, S. Yamamoto, S. Sugita, K. Teramoto, C. Honda, K. Kurosawa, T. Nakada, and M. Abe, Impact Cratering Experiments in Microgravity Environment. *2nd Hayabusa International Symposium*, July 12, 2006, U. Tokyo
- M. Abe, Y. Takagi, K. Kitazato, S. Abe, T. Hiroi, F. Vilas, B. E. Clark, P. A. Abell, S. M. Lederer, K. S. Jarvis, T. Nimura, Y. Ueda, and A. Fujiwara, Overview of the proximity observation at Itokawa by Near-Infrared Spectrometer (NIRS). *2nd Hayabusa International Symposium*, July 12, 2006, U. Tokyo
- H. Yano, T. Kubota, H. Miyamoto, T. Okada, D. Scheeres, Y. Takagi, K. Yoshida, M. Abe, S. Abe, O. Barnouin-Jha, A. Fujiwara, S. Hasegawa, T. Hashimoto, M. Ishiguro, M. Kato, J. Kawaguchi, T. Mukai, J. Saito, S. Sasaki, and M. Yoshikawa, Characterizing the Muses Sea geology. *2nd Hayabusa International Symposium*, July 12, 2006, U. Tokyo
- Y. Takagi, K. Kitazato, S. Abe, O. S. Barnouin-Jha, T. Hiroi, and M. Abe, Mapping of albedo and mineralogical variation on asteroid Itokawa. *2nd Hayabusa International Symposium*, July 13, 2006, U. Tokyo
- H. Yano, M. Yoshikawa, M. Abe, T. Iwata, Y. Kawakatsu, O. Mori, S. Tanaka, T. Yoshimitsu, H. Demura, T. Noguchi, Y. Takagi, H. Miyamoto, A. Fujiwara, and J. Kawaguchi, Hayabusa-2, Hayabusa-MkII and Beyond. *2nd Hayabusa International Symposium*, July 14, 2006, U. Tokyo
- K. Kitazato, B. E. Clark, M. Abe, S. Abe, Y. Takagi, and T. Hiroi, Surface scattering property of asteroid Itokawa from NIRS observations of HAYABUSA mission, *36th COSPAR Scientific Assembly*, July 17, 2006, Beijing
- M. Abe, Y. Takagi, K. Kitazato, S. Abe, T. Hiroi, T. Nimura, Y. Ueda, F. Vilas, B. E. Clark, A. Fujiwara, and NIRS Team, Initial results from the Hayabusa Near-infrared spectrometer (NIRS) observations of asteroid (25143) Itokawa, *36th COSPAR Scientific Assembly*, July 17-22, 2006, Beijing, China
- 高木靖彦、安部正真、阿部新助、北里宏平、O. S. Barnouin-Jha、廣井孝弘、F. Vilas、B. E. Clark、はやぶさNIRSチーム、はやぶさ搭載近赤外線分光器（NIRS）観測データからみた小惑星イトカワの反射スペクトルの場所による違い、第39回月・惑星シンポジウム、2006年8月8日、(独)宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部

- 高木靖彦、長谷川直、矢野 創、寺元啓介、山本 聡、杉田精司、黒澤耕介、仲田哲進、本田親寿、安部正真、微小重力下のクレーター形成実験（その2）、第39回月・惑星シンポジウム、2006年8月9日、(独)宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究本部
- K. Kitazato, B. E. Clark, M. Abe, S. Abe, **Y. Takagi**, T. Hiroi, O. S. Barnouin-Jha, P. A. Abell, F. Vilas, Photometry And Surface Mapping Of Asteroid Itokawa From Hayabusa Nirs Observations, *38th Meeting of the AAS Division for Planetary Sciences*, October 12, 2006, Pasadena, CA
- 廣井孝弘、安部正真、北里宏平、阿部新助、佐々木晶、石黒正晃、**高木靖彦**、二村徳宏、S型小惑星ー普通コンドライト問題と小惑星25143イトカワへのはやぶさミッションによる発見、日本惑星科学会2006年秋季講演会、2006年10月18日、兵庫県立美術館
- 吉川真、川口淳一郎、藤原顕、安部正真、岩田隆浩、川勝康弘、田中智、森治、矢野創、吉光徹雄、**高木靖彦**、出村裕英、野口高明、宮本英昭、「はやぶさ」の次の小天体探査についての検討、日本惑星科学会2006年秋季講演会、2006年10月18日、兵庫県立美術館
- 北里宏平、安部正真、Beth E. Clark、阿部新助、石黒正晃、**高木靖彦**、廣井孝弘、Olivier S. Barnouin-Jha、中村昭子、佐々木晶、はやぶさ搭載近赤外線分光器観測における小惑星イトカワの表面不均質性、日本惑星科学会2006年秋季講演会、2006年10月18日、兵庫県立美術館
- 高木靖彦**、長谷川直、矢野創、山本聡、杉田精司、寺元啓介、黒澤耕介、仲田哲進、本田親寿、安部正真、微小重力環境下での衝突クレーター形成実験、日本惑星科学会2006年秋季講演会、2006年10月19日、兵庫県立美術館
- 高木靖彦**、宮本英昭、出村裕英、中村良介、次期小天体探査における小天体表層および地形の探査、日本惑星科学会2006年秋季講演会、2006年10月18-19日、ひょうご国際プラザ
- 高木靖彦**、長谷川直、矢野創、寺元啓介、山本聡、杉田精司、黒澤耕介、仲田哲進、本田親寿、安部正真、藤原顕、落下塔実験施設を用いたクレーター形成実験、第23回宇宙利用シンポジウム、2007年1月17日、日本学術会議会議室
- Y. Takagi**, S. Hasegawa, H. Yano, S. Yamamoto, S. Sugita, K. Teramoto, C. Honda, K. Kurosawa, T. Nakada, M. Abe, and A. Fujiwara, Impact Cratering Experiments in Microgravity Environment. *38th Lunar and Planetary Science Conference*, March 13, 2007, League City, Texas
- M. Abe, F. Vilas, K. Kitazato, P. A. Abell, **Y. Takagi**, S. Abe, T. Hiroi, and B. E. Clark, In-Flight Calibration of the Hayabusa Near Infrared Spectrometer (NIRS). *38th Lunar and Planetary Science Conference*, March 15, 2007, League City, Texas
- T. Hiroi, M. Abe, K. Kitazato, S. Abe, S. Sasaki, M. Ishiguro, **Y. Takagi**, B. E. Clark, O. S. Barnouin-Jha, and T. Nimura, Meteorite Analogs of Asteroid 25143 Itokawa: Seeing Beyond the Effects of Grain Size and Space Weathering. *38th Lunar and Planetary Science Conference*, March 15, 2007, League City, Texas

橘 廣

著作

単著『教育心理学—乳幼児の手と脳のはたらき—』（三恵社、2006年6月）

岡部 一明

著作

共著 淡路剛久，川本隆史，植田和弘，長谷川公一編『持続可能な発展（リーディングス環境第5巻）』、有斐閣、2006年9月（「21 情報化時代の環境市民運動」執筆、pp.254-261）

論文

「香港における自治と市民社会」『東邦学誌』第35巻第1号、2006年6月（pp.21-44）

その他

日本社会情報学会第103回定例研究会発表「インターネット時代の市民社会ガバナンス—カリフォルニア：NPO型ベンチャー型モデル」、大阪大学コンベンションセンター、2006年6月10日

日本社会情報学会国際シンポジウム「コミュニティ資源の形成とICT—意思としてのコミュニティ形成」（文部科学省平成18年度科学研究費補助金事業）パネリスト、東京国際フォーラム、2006年12月23日

雲南大学日中国際シンポジウム“経済のグローバル化と東アジア共同体構想”発表「NPO：カリフォルニア・モデルと東アジア」、雲南大学、2007年3月23日

電気通信大学産学官等連携推進本部地域貢献部門客員助教授、2006年4月～

（財）ユニバーサル財団市民活動助成専門委員、2001年4月～2007年3月

（特）市民フォーラム21・NPOセンター評議委員、2002年4月～

（特）市民コンピュータコミュニケーション研究会理事、2000年1月～

葛原 憲治

論文

「足関節捻挫の処置法」『東邦学誌』第35巻第2号、2006年12月

その他

第4回中部学生トレーナー交流会「指導者とは～本当に大切なもの～」というテーマでパネリストとして参加、中京大学CCCA&CATT、中京大学豊田キャンパス、2006年11月26日

中京大学月例研究会「トップアスリートから学ぶ」と題して講演、中京大学体育研究所、中京大学豊田キャンパス、2007年1月19日

第2回姫路市民スポーツ大学講座「トップアスリートから学ぶ」と題して講演、姫路市教育委員会、姫路キャスパホール、2007年2月16日

竹越 美奈子

翻訳

「Cantonese Primer (4)」『開篇』Vol.25、好文出版、2006年5月

報告 (口頭による)

「早期粵語文献中の“在”与“喺”」第14回国際中国言語学学会年次総会、台湾中央研究院、2006年5月27日 (横田文彦氏との共同研究)

科学研究費

「中国語方言の言語地理学的研究—新システムによる『漢語方言地図集』の作成」平成16-18年度科学研究費基盤研究 (B) 研究代表者：岩田礼 (2006年度研究分担者)

成松 美枝

論文

「教育」『日本労働年鑑 第76集 2005年度版』大原社会問題研究所、旬報社、2006年6月
「第11章 教員と研修」『はじめて学ぶ教職の基礎—教師になることを考えるあなたに—』大津尚志、坂田仰編、協同出版、2006年11月、pp.132-139

研究ノート

「戦後日本の教育における平等主義理念の考察—教育の多様化政策と平等思想—」『東邦学誌』第35巻、第1号、平成18年6月

成澤 寛

研究ノート

「私立大学における個人情報保護—東邦学園大学・短期大学の取り組み— (1)」『東邦学誌』第35巻第1号、2006年6月

「私立大学における個人情報保護—東邦学園大学・短期大学の取り組み— (2)」『東邦学誌』第35巻第2号、2006年12月

その他

市民講座「知ってトクする法律知識—いざというときのために」東邦名東コミュニティ・カレッジ、2006年11月

西部 真由美

論文

“Compound adjectives in current learner’s dictionaries of English,” *English Lexicography in Japan*, Dec. 2006, PP. 67-80, The JACET Society of English Lexicography; MURATA, Minoru, Kosei MIMAMIIDE, Yukio TONO, and Shinichiro

ISHIKAWA (eds.), Tokyo: Taishukan-shoten

「強意形容詞の語法研究—共起語分析を中心に」『英語語法文法研究』、第13号、2006年12月、
PP. 142-156、英語語法文法学会編、開拓社

報告

「英語カリキュラムの作成と実施—習熟度別クラスの実施に関する報告」『東邦学誌』、第35巻
2号、2006年12月

東邦学園短期大学

坂田 千鶴子

論文

「古代日本の新月信仰」『神話・象徴・文化』Ⅱ 楽浪書院、2006年5月

「月母神キサカヒヒメと射日神話」『国文学』 学燈社、2007年3月号

澤田 節子

著作

『訪問看護論序説』三恵社、2006年6月

研究ノート

「高齢社会と高齢者像」第35巻、第2号、2006年12月

報告

「女子学生の生活習慣と不定愁訴に関する研究—食生活と睡眠習慣を中心に—」愛知県看護教育
研究学会、名古屋市立大学看護学部、2006年11月

古市 久子

論文

「幼稚園の対人関係」『現代のエスプリ（編集畠中宗一 対人関係の再発見）』第468号、2006年
7月、141-150頁

「幼児の身体表現」『中国第5回全国幼児音楽研究会資料編』10-17頁

報告

「乳幼児における表現の発達Ⅴ—発達と学習の関係—」

『日本保育学会第59回大会発表論文集』2006年5月、284-285頁

その他

外国講演

「日本の幼児教育における身体表現」『中国第5回全国幼児音楽教育研究会』中国深圳市
2006年11月

国内講演

「表現を楽しく豊かに育てる」『滋賀県蒲生郡地区幼児教育者研修会』滋賀県日野町公民館
2006年8月

「豊かな感性をはぐくむ幼児教育を求め、指導力の向上を図る」『相生市幼稚園教員研修会』
相生市教育センター 2006年8月

公開講座

「親子で楽しく遊ぼう～心と知恵を育てる手遊び、絵本の読み聞かせ～」『TMCC講座』東邦
学園大学 2006年11月

社会的活動

日本保育学会理事 2006年5月～現在

新リズム表現研究会会長 2005年1月～現在

豊中市幼児教育支援センター運営委員 副会長 2005年8月～現在

和泉市総合計画審議会審議委員 2006年～2007年3月

八幡市文化振興協会理事 2004年～現在

八幡市学校改革懇話会会長 2005年1月～現在

日本保育学会シンボルマーク選考委員 2006年11月～現在

作品発表

「なっとうつぶの物語」『第23回幼児のリズム遊び・小学校の表現運動・中学校高校のダンス
指導者講習会』大阪市中央体育館、2006年7月

情報誌連載

「表現遊び①—表現遊びって何故するの?」『あゆみ』大阪市教育振興公社、2006年6月

「表現遊び②—手遊びの発展性—」『あゆみ』大阪市教育振興公社、2006年10月

「表現遊び③—からだで表現することに慣れる—」『あゆみ』大阪市教育振興公社、2007年3月

研究指定園への指導講師

「大阪市公立・私立幼稚園の研究指定園指導講師」大阪市教育振興公社 1997年4月～現在

西崎 有多子

著作

共著『英語で学ぶ オフィスコミュニケーション』西文社、2006年6月

共著『英語で学ぶ オフィスコミュニケーション 講義用指導書』西文社、2006年6月

論文

「『英語コミュニケーションI』における授業実践と授業改善」『東邦学誌』第35号第1号、
2006年6月

その他

平成18年度通訳案内士試験（英語）合格、国土交通省、2007年2月9日

渡邊 智

報告

「道路公団会計の史的展開」『会計理論学会年報』第20号、2006年8月

報告

「有料道路事業の経営問題」関東会計研究会、駒澤大学246会館、2006年4月8日